

JAうつのみや
コミュニティ紙
 宇都宮農業協同組合
 〒320-0031 宇都宮市戸祭元町3-10
 TEL 028(625)3380
 FAX 028(627)3307
 https://www.jau.or.jp

アグリ うつのみや

春号
2021



「イチゴは生で食べるのが一番ですが、家でケーキやスイーツにアレンジすると楽しいですし、疲れたときに食べると元気が出ますよね。これからも、多くの方を笑顔にできるようなおいしいイチゴを作っていきます。」(赤羽さん)

JAうつのみやの高級なイチゴは、6月上旬まで楽しめます！

春野菜がおいしい季節、栃木格も違うので、1棟ずつ温度なが誇るイチゴは産期！JAうつのみや専務部長は、「ごちとめ」は6月上旬まで、「スカイ」は5月下旬まで楽しめるように、現在24人の部員(農家が高級品のイチゴを育てています。イチゴ産者の赤羽耕一さんに話を伺いました。)

「父から農園を引き継いで3年目、イチゴを育てて10年以上になります。イチゴを食べて笑顔になってもらえることが一番です。安全安心は当然の条件で、10棟あるハウスで『ごちとめ』『スカイベリー』『ミルキベリー』の3品種を栽培しています。肥料配合などを改善して、現在はタイへのイチゴの輸出も行う赤羽さん。『おいしい笑顔を見たいからです。実は地元の小学生が使う教科書に当園が載っていて、社会科見学に来て話をもたらし、イチゴ栽培について話をしたこともあります。』

毎年、シーズン終盤の6月に、宇都宮市内の保育園児や小学生、福祉施設や外国人の方を招待し、イチゴ狩りを楽しんでもらっています。地元の特産であるイチゴに愛語を持ってほしいですし、何より、たくさんのお客様の笑顔を見たいからです。実は地元の小学生が使う教科書に当園が載っていて、社会科見学に来て話をもたらし、イチゴ栽培について話をしたこともあります。』

現在、タイへのイチゴの輸出も行う赤羽さん。『おいしい笑顔を見たいからです。実は地元の小学生が使う教科書に当園が載っていて、社会科見学に来て話をもたらし、イチゴ栽培について話をしたこともあります。』

JAうつのみや「プレミアム7」1箱を10人にプレゼント!

糖度7以上の甘いトマトを厳選した、JAうつのみやのブランド「Premium7」

「アグリうつのみや」の感想やJAうつのみやへのコメントと、住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、ハガキ・FAX・webで応募を。〒320-0811宇都宮市大通り1-4-24、栃木リビング新聞社「アグリうつのみや」係へ。FAX028(600)8801。4月12日(月)必着。左記の二次元コードからでも簡単に応募できます
※応募頂いた個人情報のは商品の発送のみに使用

香休みにぜひ! イチゴ農家・赤羽さんお勤め

「親子で作ろう! イチゴつくしメニュー」

あらごしシェイク
 ●材料 イチゴ…好きなだけ、牛乳…適量
 ●作り方 グラスの中にイチゴを入れて粗くつぶし、牛乳を加える

フルーツサンド
 ●材料(2人分) イチゴ…8~10個、生クリーム…200cc、砂糖…15~20g、サンドイッチ用パン…4枚
 ●作り方 生クリームに砂糖を加えて泡立てる。パンに泡立てた生クリームと、イチゴをはさんでラップで包む。冷蔵庫で2~3時間冷やす

イチゴサラダ
 ●材料(2人分) 好みの葉物野菜…適量、イチゴ…適量、ナッツ類…お好みで、バルサミコ酢、好みのオイル…各小さじ1程度
 ●作り方 イチゴとナッツは刻んで、野菜は洗って水気を切る。皿に盛り、バルサミコ酢と好みのオイルをかける

子どもたちも自分で作って飲みます。ハチミツを加えてもおいしい!

子どもたちと一緒に作ることも、大喜びでたくさんは喜んで完食します!

イチゴにバルサミコ酢とナッツを合わせ、うちでは健康に良い「MCTオイル」を使っています!



JAうつのみや5直売所

●所在地 ●営業時間(変更の場合もあります) ●休日 ●電話番号 ●主な販売内容

JAグリーンかみかわ
 ①宇都宮市下小倉町1218 ②4月から③9:00~18:00 ④第2火曜日、年末年始 ⑤TEL028-674-2711 ⑥農産物・加工品・弁当・切り花・資材など

南河内グリーンセンター
 ①下野市緑1-4-1 ②9:00~17:00 ③月曜日、盆期間、年末年始 ④TEL0285-44-3371 ⑤地産物の新鮮農産物、米の精米可・加工品など

上三川いきいきプラザ農産物直売所
 ①上三川町上 蒲生127-9 ②9:00~13:00 ③第2火曜日、閉館日(毎月29日以降)、年末年始 ④TEL0285-55-1515 (上三川営業センター) ⑤農産物など

JAグリーンインターパーク
 ①宇都宮市砂田町526 ②4月からは8:30~17:00 ③11月~3月は第2火曜日・年末年始、それ以外は無休 ④TEL028-656-1212 ⑤農産物・加工品・切り花・花鉢や苗など

「えきの市場」内JA直売所
 ①JR宇都宮駅ビル・パセオ1階 ②10:00~20:00 ③元日休 ④TEL028-627-8438 ⑤月曜日9時目市が人気

アグリスクール **参加者募集**

農業体験や自然学習、料理実習などを通して、「食と農」について学びます。親子でも、大人同士でも参加OK。地域の方と触れ合いながら、楽しく理解を深めませんか! ※コース単位で応募を(全日程に参加できるコースを選択ください) **(締め切り 4月9日(金)必着)**

A コース 6歳級
 ★ 梨摘果・収穫体験
 日程▶5月29日(土): 摘果作業 10月23日(土): 収穫体験
 会場▶山口果樹園(宇都宮市上籠谷町)
 負担金▶1家族1000円

B コース 6歳級
 ★ 田植え・田んぼの生き物調査・稲刈り体験
 日程▶5月16日(日): 田植え 7月22日(木・祝): 生き物調査 9月26日(日): 稲刈り
 会場▶宇都宮市上久町
 負担金▶1家族1000円

C コース 6歳級
 ★ いちご収穫・デザートづくり & JAグリーンインターパーク買い物ツアー
 日程▶6月5日(土)
 会場▶宇都宮市下島島町
 負担金▶1家族1000円

D コース 6歳級
 ★ りんごの摘果作業と収穫体験
 日程▶6月5日(土): 摘果作業 11月20日(土): 収穫体験
 会場▶阿部農園(宇都宮市上小池町)
 負担金▶1家族1000円

★ 稲刈り体験教室・食育学習会
 日程▶9月25日(土)
 会場▶JAアグリうつのみや(宇都宮市中里町)
 負担金▶1家族1000円

「JAうつのみや女性大学」 **生徒募集**

女性大学とは、農業・生活・文化などの幅広い講座を通じて元気な地域づくりと地域住民とのつながりを深めることを目的としています。

対象者: JAうつのみや管内の65歳までの女性 **(締め切り 4月9日(金)必着)**
 [宇都宮市・上三川町・下野市(南河内地区)にお住まいの方で1年間3講座をすべて参加可能な方]
※都合により日程・内容が変更となる場合があります。新型コロナウイルス感染防止のため、定員を2割に分けて実施します

定員: 35人 場所: JAうつのみや本所 入学金: 5000円

日程	内容
① 5月12日(水)	入学式、オリエンテーション
② 1班 7月15日(木)・2班 16日(金)	園芸教室「プランターでパプリカ栽培」
③ 1班 9月28日(火)・2班 30日(木)	「食と農について学ぼう」~SDGs目標である「貧困」「飢餓」ゼロに向けて~
④ 1班 11月10日(水)・2班 11日(木)	寄せ植え教室「季節のフラワーアレンジメント」
⑤ 12月8日(水)	修了式

申し込み方法 必要事項を記入の上、ハガキまたはFAXで申し込みを(JAうつのみやホームページ・お問い合わせ先へ)

アグリスクール
 ●あて先 〒320-0031 宇都宮市戸祭元町3-10 JAうつのみや 総務課 「アグリスクール」係 FAX 028(627)3307

JAうつのみや女性大学
 ●あて先 〒320-0031 宇都宮市戸祭元町3-10 JAうつのみや 生活福祉課 「女性大学」係 FAX 028(627)3643

●必要事項
 ①希望コース名 ②参加者全員の氏名(ふりがな)、性別、年齢・学年または職業 ③代表者の氏名、住所、電話番号(当日連絡がつく番号)
 ④アレルギーがある場合はその旨を明記

問い合わせ TEL028(625)3380 (平日8:30~17:00)

問い合わせ TEL028(621)8798 (平日8:30~17:00)

※活動中の写真・記録等が、JA広報紙・コミュニティ紙、ホームページ・SNSおよび各種媒体に掲載・利用される場合があります。あらかじめご了承の上、お申し込みください ※応募多数の場合は抽選。抽選結果は、当選者への参加案内の送付をもって発表と代えます(4月末日までに送付) ※応募頂いた個人情報は、JAの事業及び各種サービスの提供・案内・充実等の目的以外には使用しません ※参加負担金・入学金は返却できません